

ME育成の枠組み

ふくしまME(防災)(保全)の育成

- 点検計画立案、健全度診断ができる人
- ※高度な知識を有し、劣化状況等を的確に診断できるレベルを目指す
- ※既存資格の取得も促す
- ※県等が発注する施設の点検、診断、修繕設計等の業務委託の管理技術者及び修繕工事での主任(監理)技術者を想定
- ※当面、約200人の育成を目指す
(H31.3現在: 17人(防災)、30人(保全)認定)

既存の
国土交通省
登録資格

ME育成講座

ふくしまME(防災)コース
ふくしまME(保全)コース
※国土交通省登録資格を目指す

ふくしまME(基礎)の育成

- 基本的な診断知識を有し、点検作業ができる人
- ※構造物に係る基礎的な知識、及び維持管理の基礎的事項を習得する
- ※基本的な診断ができる知識を習得する
- ※県等が発注する施設の点検業務等の業務委託の担当技術者及び修繕工事での現場代理人を想定
- ※3年間程度で約500人の育成を目指す
(H31.3現在: 282人認定)

ふくしまME
(基礎)コース
※国土交通省登録資格へ登録済

MMR育成の枠組み(案)

- 福島県産学官連携協議会との連携により検討を進め、必要とする技術者を育成する

福島県産学官連携協議会

包括的維持管理業務に求められる
MMRの形成

- ・役割の明確化
- ・必要なスキルの整理
- ・育成レベルの設定 など

ふくしまインフラメンテナンス 技術者育成協議会

設定された育成レベル等に合わせた
育成プログラムの検討

※1 ME:「メンテナンス・エキスパート」構造物等の維持管理に関する高度な知識を持ち、劣化状態等を的確に診断し対処できる技術者を意味する。

※2 MMR:「メンテナンス・マネージャー」構造物等の維持・修繕に関する日常的管理や、保全計画の策定等ができる技術者を意味する。